

アルゼンチン政治情勢（2019年4月）

2019年5月作成
在アルゼンチン日本大使館

1 内政

（1）大統領府・政府：

ア 選挙での異なる政党間での相乗り候補の禁止

11日付政令で、政府は、異なる政党（含む政党連合）間での候補者の相乗りを認めない旨定めた。これにより、各政党・政党連合は異なるカテゴリーの選挙でそれぞれ一人ずつ候補者を立てることになり、これまでのように一人の有力な候補者に他のカテゴリーの複数の候補者が相乗りすることができなくなる。

（2）司法

ア 22日、控訴審裁判所は、クリスティーナ・フェルナンデス前大統領が2人の子供達と共に、不動産やホテル事業などを扱うサウセス社を通じて資金洗浄を行ったと訴えられているいわゆるサウセス事件について、他の事件と合同で扱わないこと、また第1回目の公判を5月21日に開催することを決定した。

（3）その他

ア ホルヘ・ニューベリー空港発着国際線の変更

1日より、ホルヘ・ニューベリー空港（通称アエロパルケ空港）は国内線とウルグアイへの国際線のための運行となり、他国への国際線は、エセイサ国際空港発着へと変更された。

イ リオ・ネグロ州知事選挙

7日、リオ・ネグロ州知事選挙が実施され、ウレティルネク現州知事が推すカレラス候補（地域政党MPN所属）が当選した。カレラス氏は、同州初の女性知事となる。

ウ マクリ政権による経済政策への反対デモの実施

4日、労働総同盟（GCT）の呼びかけにより、マクリ政権の経済政策の変更を求める大規模なデモがミセレレ公園（プラザ・デ・オンセ）から7月9日通りまで展開された。報道発表によれば、GCTに連帯する235組合に加え、ウーゴ・モジャノ氏（トラック労組）、Frente Sindical、亜労働者連盟（CTA）、左派系組合、アルゼンチン国営企業連合（CGERA）などが参加した。

エ ゼネストの実施

30日、政府の経済政策への反対を示すため、トラック労組のパブロ・モジャーノ氏の呼びかけで、銀行組合、CTA、パイロット組合等が参加する大規模なゼネストが行われた。これにより、ブエノスアイレス市内を走る鉄道や地下鉄、アルゼンチン航空及びLATAM航空等の飛行機が終日運休した（バス及びタクシーは運行）。また、併せて大統領府がある5月広場へのデモ行進も実施された。なお、バスを含む交通機関のストはメーデーの5月1日にも実施された。

2 外交

（1）米国：

ア ドゥホブネ財務大臣及びフリヘリオ内務・公共事業・住宅大臣の世銀IMF春会合

出席他

10～14日、ドゥホブネ財務大臣とフリヘリオ内務・公共事業・住宅大臣は、米国を訪問し、世銀IMF春会合に出席した。また、ドゥホブネ財務大臣は、サンドレリス中央銀行総裁と共にG20財務大臣・中央銀行総裁会議に出席した他、リプトンIMF副専務理事、ブラジル、アラブ首長国連邦、ルクセンブルグと会合を行った。

イ ガラバノ司法・人権大臣のワシントン訪問

12日、米国を訪問中のガラバノ司法・人権大臣は、ワシントンの国立公文書館で、軍事独裁政権時代の人権侵害に関連する機密解除文書を受け取った。これで、関連文書の收受は4回目となった。

(2) 中国：フォリー外務大臣の第2回「一带一路」国際協力ハイレベルフォーラム出席

25～26日、フォリー外務大臣は、エチェベレ農産業国務大臣と共に中国を訪問し、第2回「一带一路」国際協力ハイレベルフォーラムに出席した。また、王毅外交部長と会談を行った他、胡春華副総理を表敬した。

(3) ブラジル：アラウージョ・ブラジル外務大臣訪亜

9～10日、ブラジルのアラウージョ外務大臣が訪亜した。9日は当地シンクタンクCARIにてブラジルの外交政策に関する講演を行い、10日には、マクリ大統領への表敬の後、フォリー外務大臣やシカ生産・労働大臣等と会談した。会談では、ボルソナーロ・ブラジル大統領の来亜に向けた調整、貿易、エネルギー、観光等二国間協力協定の進捗状況などが話し合われた。

(4) ボリビア：モラレス大統領の訪亜

22日、マクリ大統領は、亜を訪問中のモラレス・ボリビア大統領と会談した。会談では、両国間でのエネルギー融通、水上交通の促進、医療における互惠関係等が話し合われ、共同宣言として発表された。

(5) ベネズエラ：

ア トロタ氏のベネズエラ国会議長／暫定大統領代表としての接受（往電第396号）
外務省は、12日付プレスリリースで、グアイド・ベネズエラ国会議長／暫定大統領が任命したエリサ・トロタ氏に、アルゼンチンにおいて同氏をベネズエラ国会議長／暫定大統領の代表として接受する旨の書簡を手交したことを発表した。

イ ベネズエラへの人道支援物資第1便の発出

16日、外務省は、ベネズエラに向けて支援物資の第1便を発出したことをプレスリリースで発表した。油、缶詰、米、豆など29トンがコロンビアのカルタヘナを經由して送られた。

(6) UNASUR：アルゼンチンの脱退表明

12日、外務省は、南米諸国連合（UNASUR）脱退に関する書簡を事務局に提出した旨プレスリリースで発表した。

(7) オーストリア：ワーキングホリデーに関するMOU締結

外務省は、9日付プレスリリースで、4日にスラウビネン筆頭外務副大臣が、訪亜し

たペーターリンク・オーストリア外務省事務次官と、ワーキングホリデーに関するMOUを結んだ旨発表した。

(8) 要人往来

ア 往訪

- 10～14日 ドゥホブネ財務大臣, フリヘリオ内務・公共事業・住宅大臣米国訪問 (世銀IMF春会合出席)
- 12日 ミケティ副大統領ブラジル訪問
- 12日 ガラバノ司法・人権大臣米国訪問
- 15日 フォリー外務大臣チリ訪問 (リマグループ会合参加)
- 21～25日 エチェベレ農産業国務大臣中国訪問
- 25～26日 フォリー外務大臣中国訪問 (第2回「一带一路」国際協力ハイレベルフォーラム出席)
- 26～27日 ドゥホブネ財務大臣ブラジル訪問

イ 来訪

- 9～10日 アラウージョ・ブラジル外務大臣
- 21～22日 モラレス・ボリビア大統領

(了)